

事業番号	02 06 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	鉄道振興対策事業費	部局	企画振興部	課・室	交通政策課	
		実施期間	S42 ~	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	観光消費額、健康寿命					
総合的に展開する重点政策	3-8 生活を支える地域交通の確保			5-1 多様性を尊重する共生社会づくり		
	3-9 本州中央部広域交流圏の形成					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<p>○県民の移動と地域間交流を支える鉄道は、県内交通の幹線として位置付けられているが、沿線人口の減少・少子高齢化などの影響による輸送人員の減少に加え、施設・設備の老朽化への対応、駅舎のバリアフリー化など新たな要請への対応が求められるなど、事業者の経営環境は厳しさを増しており、事業者の努力のみで、これら課題に対応しながら県内鉄道路線を維持することは困難となっている。</p> <p>○北陸新幹線は1997年10月に高崎・長野間が、2015年3月に長野・金沢間が開業した。また、2012年に着工された金沢・敦賀間については、2022年度末開業を目指して整備が進められている。残る敦賀・大阪間については、2017年3月に全区間のルートが決定されたところであり、引き続き、金沢以西の全線を早期に整備する必要がある。</p>	令和2年度 補正後額	903,245 千円
目指す姿	<p>○鉄道の利用促進や活性化への取組に参画するとともに、鉄道事業者が行う安全性向上対策や駅舎のバリアフリー化のための設備整備等に対する支援を通じて、地域公共交通の基幹的役割を担う鉄道の利用促進、安全性・サービス向上を図り、鉄道の維持と住民の足を守る。</p> <p>○北陸新幹線を大阪までフル規格で早期に整備し、県民の利便性向上を図る。</p> <p>(主な実施内容:鉄道事業者が行う安全性向上のために必要な設備整備に対する補助、鉄道駅における段差の解消のために必要なエレベーター等の設置に対する補助、北陸新幹線建設促進に係る要請活動)</p>	職員数	3.00 人

事業	区分(単位:千円)	R元年度	2年度	2補正後	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	令和2年度		
									目標値	成果	達成状況
事業額	前年度繰越	14,664	254,507	254,507							
	当初予算	434,271	499,239	499,239							
	補正予算	5,212	0	149,499							
	合計(A)	454,147	753,746	903,245							
Aの 財源	一般財源	198,087	196,746	242,234							
	県債	256,000	557,000	557,000							
	国庫支出金	0	0	104,011							
	その他	60	0	0							
ト	決算額(B)	157,748									
概算 件 費	職員数(人)	3.00	3.00	3.00							
	概算人件費(C)	24,306	24,306	24,654							
	概算事業費(B(A)+C)	182,054	778,052	927,899							

成果指標 設定理由	<p>①・②県民の移動と地域間交流を支える鉄道の安全・安定運行を維持するため、鉄道キロの維持と重大事故の発生数を成果指標に設定</p> <p>③2020年度までに1日の利用者3,000人以上の駅についてはバリアフリー設備を設置するという国の基本方針を達成するため、エレベーター等の設置駅数を成果指標に設定</p>
--------------	--

補正により取り組む 事業内容	<p>・地域鉄道事業者が行う安全性向上に資する設備の維持修繕等を支援し、安全な鉄道輸送の確保及び県民生活の維持と感染拡大(減便による三密)防止を図る。</p> <p>・令和元年東日本台風の影響により不通となった鉄道区間における代替輸送バスの運行に係る経費を支援し、不通区間における移動手段の確保を図る。</p>
-------------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(11月補正)	(補正後)
1	鉄道振興対策事業費	<p>①地域鉄道事業者が行う安全性向上のために必要な設備整備に対する補助金(しなの鉄道(株)が行う車両更新費用等に対する補助等)</p> <p>②鉄道事業者が行う鉄道駅におけるエレベーター等の設置に対する補助金</p> <p>③在来線の活性化に向けて沿線市町村等で組織された期成同盟会の負担金</p>	1.20	751,946	0	751,946
2	北陸新幹線建設促進費	北陸新幹線建設促進に向けて沿線都府県等で組織された期成同盟会の負担金	1.00	1,800	0	1,800
3	しなの鉄道設備投資資金等借入金損失補償	しなの鉄道の設備投資等借入金の金利負担を軽減するため、県が損失補償を行う	0.20	債務負担行為(元金2,100,000千円及びこれに対する利息(遅延利息を含む。))相当額並びに補償履行日までの利息)	0	債務負担行為(元金2,100,000千円及びこれに対する利息(遅延利息を含む。))相当額並びに補償履行日までの利息)
4	地域鉄道安全運行支援事業費	安全な鉄道輸送の確保及び県民生活の維持及び感染拡大(減便による三密)防止を図るため、地域鉄道事業者が行う安全性の向上に資する設備の維持修繕等に対する補助金	0.30	33,582	70,429	104,011
5	被災地域鉄道代替輸送支援事業	令和元年東日本台風の影響により不通となった鉄道区間における代替輸送バスの運行に係る経費を支援し、不通区間における移動手段の確保を図る。	0.30	0	45,488	45,488
合計			3.00	787,328	115,917	903,245

事業改善シート附表

事業番号	事業名	鉄道振興対策事業費					部局	企画振興部		課・室	交通政策課			□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検
02 06 02										令和2年度			備考 (R元事業番号)	
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容 (実績)	2年度 実施 状況	30年度 当初 (千円)	元年度 当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)		
1	鉄道振興対策事業費	地域鉄道安全性向上事業費補助金	補助金	鉄道路線の安全性向上のため、必要な設備整備に対して補助を行う 【補助率:国1/3、県1/6、市町村1/6】			171,129	398,671	470,846	470,846	0		02-05-02	
1	鉄道振興対策事業費	利用者にやさしい駅舎の整備事業補助金	補助金	鉄道駅における段差解消のため、必要なエレベーター等の設置に対して補助を行う 【補助率:国1/3、県1/6、市町村1/6】			6,333	30,000	25,743	25,743	0		〃	
1	鉄道振興対策事業費	大系線利用促進輸送強化期成同盟会負担金	負担金	・要請活動 ・啓発、広報、利用促進活動			150	150	150	150	0		〃	
1	鉄道振興対策事業費	大系線活性化協議会負担金	負担金	・利用状況の厳しい大系線JR西日本区間における利用促進活動			-	500	500	500	0		〃	
1	鉄道振興対策事業費	中央東線高速化促進広域期成同盟会負担金	負担金	・要請活動 ・啓発、広報、利用促進活動			200	200	200	200	0		〃	
1	鉄道振興対策事業費	エコ通勤促進モデル事業負担金	負担金	マイカー通勤から公共交通機関利用への転換を促進させるためのモデル事業実施に対する負担金			-	2,950	-	-	-		〃	
2	北陸新幹線建設促進費	北陸新幹線建設促進同盟会負担金	負担金	・建設促進に係る国等へ要請活動(春、秋) ・建設促進に関する調査研究及び広報等			1,800	1,800	1,800	1,800	0		〃	
3	しなの鉄道設備投資資金等借入金損失補償	しなの鉄道設備投資資金借入金損失補償		しなの鉄道の設備投資資金借入金の金利負担を軽減するため、県が損失補償を行う。							0		〃	
3	しなの鉄道設備投資資金等借入金損失補償	しなの鉄道運転資金借入金損失補償		しなの鉄道の運転資金借入金の金利負担を軽減するため、県が損失補償を行う。			-	-	-	-			〃	
4	地域鉄道安全運行支援事業費	地域鉄道安全運行支援事業	補助金	安全な鉄道輸送の確保及び県民生活の維持及び感染拡大(減便による三密)防止を図るため、地域鉄道事業者が行う安全性の向上に資する設備の維持修繕等に対する補助金 【補助率:県1/3以内】			-	-	-	-	104,011			
5	被災地域鉄道代替輸送支援事業費	被災地域鉄道代替輸送支援事業	補助金	令和元年東日本台風の影響により不通となった鉄道区間における代替輸送バスの運行に係る経費に対する補助金			-	-	-	-	45,488			
合 計								179,612	434,271	499,239	499,239	149,499	0	